- L1 ANSWER 1 OF 2 JAPIO COPYRIGHT 2001 JPO
- AN 1998-242089 JAPIO
- TI POLISHING END POINT DETECTING METHOD, POLISHING EQUIPMENT AND SEMICONDUCTOR DEVICE
- IN YAMAMURO TAKASHI
- PA MITSUBISHI ELECTRIC CORP, JP (CO 000601) RYODEN SEMICONDUCTOR SYST ENG KK, JP (CO)
- PI JP 10242089 A 19980911 Heisei
- AI JP1997-39317 (JP09039317 Heisei) 19970224
- SO PATENT ABSTRACTS OF JAPAN (CD-ROM), Unexamined Applications, Vol. 98, No.
- PURPOSE: TO BE SOLVED: To provide a polishing end point detecting method which easily and precisely detects the end point of polishing. CONSTITUTION: -difference is generated on a polysilazane film 33 and an insulating film 34 which are deposited in order and formed on a metal wiring 32, and flattening is necessary. For flattening, a wafer 3 is polished from the side of the insulating film 34, by using abrasive agent containing solvent having hydroxyl groups. When polishing is progressed, the surface of the wafer 13 is flattened, and the surface of the polysilazane film 34 is partly exposed at last. Then ammonia gas is generated by chemical reaction of the solvent and the polysilazane film 33. The generated ammonia gas is detected by a detector, and the gas generation is set as the reference for the end point of polishing.

L1: Entry 1 of 2

File: DWPI

Sep 11, 1998

DERWENT-ACC-NO: 1998-548297

DERWENT-WEEK: 199847

COPYRIGHT 2001 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Polish end point detection method for semiconductor wafer - involves indicating end point of polishing by generation of ammonia gas due to reaction of first film of processed object with predetermined solvent

PRIORITY-DATA: 1997JP-0039317 (February 24, 1997)

JP 10242089 A

PUB-DATE

September 11, 1998

LANGUAGE

PAGES MAIN-IPC

N/A

005

H01L021/304

INT-CL (IPC): B24B 1/00; B24B 37/04; H01L 21/304

ABSTRACTED-PUB-NO: JP10242089A

BASIC-ABSTRACT:

The method involves making the first film (33) of a processed object (13) contact a predetermined solvent. Before establishing the contact, the first film which is formed in order with a second film (34), is exposed.

By the reaction of the first film with the solvent, ammonia gas is generated. The generation of ammonia gas is detected by a detector and understood as the standard of polishing end point.

USE - For semiconductor device manufacture.

ADVANTAGE - Avoids too much polishing. Detects gas generation reliably.

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

# 特開平10-242089

(43)公開日 平成10年(1998)9月11日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup>		識別記号
H01L	21/304	<b>32</b> 1
B 2 4 B	1/00	

37/04

(21)出願番号

F 1
H 0 1 L 21/304 3 2 1 M
B 2 4 B 1/00 A
37/04 D

審査請求 未請求 請求項の数6 OL (全 5 頁)

(22)出顧日	平成9年(1997)2月24日	

特願平9-39317

(71)出願人 000006013

三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号

(71)出願人 591036505

菱電セミコンダクタシステムエンジニアリ

ング株式会社

兵庫県伊丹市瑞原4丁目1番地

(72)発明者 山室 崇

兵庫県伊丹市瑞原四丁目1番地 菱電セミ コンダクタシステムエンジニアリング株式

会社内

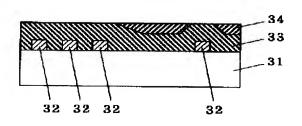
(74)代理人 弁理士 宮田 金雄 (外2名)

### (54) 【発明の名称】 研磨終点検知方法、研磨装置及び半導体装置

### (57)【要約】

【課題】 容易かつ精度良く研磨の終点を検知する研磨 終点検知方法を提供する。

【解決手段】 金属配線32上に順に堆積されて形成された、層間絶縁膜となるポリシラザン膜33及び絶縁膜34には段差が生じており、平坦化が必要である。平坦化のために、ウェーハ13を絶縁膜34の側から、水酸基を有する溶剤を含む研磨剤を用いて研磨する。研磨の進行と共にウェーハ13の表面は平坦化され、ついにはポリシラザン膜34の表面が一部露出される。すると、溶剤とポリシラザン膜33との化学反応によってアンモニアガス18が発生する。アンモニアガス18は検出器22によってその発生を把握され、ガスの発生が研磨の終点の基準とされる。



13

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】 第1及び第2の膜を順に備え、該第1の 膜を表面とする被加工体を準備し、

前記第2の膜と反応してガスを生成するガス生成物質を 用いつつ前記第1の膜の研磨を行い、

前記ガスの生成をもって研磨の終点とする、研磨終点検 知方法。

【請求項2】 請求項1に記載の研磨終点検知方法であって、

前記被加工体は、素子が集積された半導体基板上に前記 第2及び第1の膜がこの順に積層された半導体装置であ り、

前記第1の膜は絶縁膜であり、

前記第2の膜はポリシラザンを含み、

前記ガス生成物質は水酸基を有する、研磨終点検知方法。

【請求項3】 ガス発生物質を含む被研磨体が内部にて 研磨される隔離容器と、

前記ガス発生物質からのガス発生を誘起する研磨剤を用いて前記被研磨体を研磨する研磨手段と、

前記ガス発生物質からのガスを検知する検知手段とを備える、研磨装置。

【請求項4】 請求項3に記載の研磨装置であって、 前記隔離容器は、キャリアガス用の給気口及び排気口を 有し、

前記キャリアガスの流路に関し、前記研磨手段よりも下 流側に前記検知手段が位置する、研磨装置。

【請求項5】 請求項4に記載の研磨装置であって、前記キャリアガスは不活性ガスである、研磨装置。

【請求項6】 表面に素子が集積されている基板と、前記表面上に形成されている、絶縁性のガス発生膜と、前記ガス発生膜上の絶縁膜とを備える、半導体装置。 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、研磨終点検知方法、研磨装置及び半導体装置に関するものであり、特には半導体装置の表面の膜の研磨による平坦化に関する。 【0002】

【従来の技術】半導体装置の分野では、デバイスの高機能化に伴い、パターンの微細化及び多層化が進んでいる。多層化する配線の加工技術においては、信頼性の高い配線を形成するために、層間絶縁膜の表面を平坦化せねばならない。平坦化された層間絶縁膜を得るための技術としては、例えば、各種CVD技術、SOG塗布法及びCVD技術とエッチング技術との組み合わせ、又はレジストエッチバック法等が利用されている。

【0003】近年では、層間絶縁膜を化学的及び機械的 に研磨して平坦化を行う化学機械研磨法(Chemic al Mechanical Polishing;以 下、CMP法と記す)が提案されている。CMP法は、 研磨剤中の溶剤のもたらす化学的溶解と、研磨剤中の研磨粒子の機械的磨耗とによって膜の表面を平坦化する方法である。このCMP法とはもともとシリコンウェーハ等の基板の研磨に適用されていた技術であり、この研磨技術が層間絶縁膜の表面の平坦化に転用されたものである。

【0004】例えば金属配線等によって表面に凹凸を有するウェーハの表面上にCVD法等によって形成された 層間絶縁膜の表面には、基板表面の凹凸に対応して凹凸 が生じる。凹凸を有する層間絶縁膜の表面に対して研磨 を行い、凸部又は凹部がなくなるまで平坦化を行う。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】CMP法を用いる層間 絶縁膜表面の平坦化においては、表面から凹凸がなくなった研磨の終了時点(以下、終点と記す)を決定する事 は極めて難しい。終点の前に研磨を終了した場合には膜 表面に凹凸が残存し、平坦化後の露光工程で悪影響が出 る。また、研磨しすぎた際には例えば層間絶縁膜下の金 属配線層が露出してしまい、層間絶縁膜上の配線層と短 絡を起こすおそれがある。

【0006】終点の従来の検知法は、研磨に要する基準の時間の分だけ研磨を行うというものであった。予め試験的にウェーハに備わる層間絶縁膜の研磨を行い、所望の研磨量を得るための時間を把握しておくというものである。

【0007】しかし、この検知法では、終点時に層間絶縁膜の表面の平坦化が適度であるかどうかの再現性は低くなってしまい、これにともなって層間絶縁膜の表面の平坦化の精度が低くなるという問題点がある。また、試験的な研磨が必要であるため、これに時間を要するという問題点がある。更に、ウェーハに集積される素子のパターン毎に研磨に要する時間が異なり、パターン毎に終点を把握しなければならないという問題点があった。

【0008】本発明は、以上の問題点に鑑み、容易かつ 精度良く研磨の終点を検知する研磨終点検知方法及びこ れに用いられる研磨装置及び半導体装置を提供すること を目的とする。

[0009]

【課題を解決するための手段】請求項1に記載の研磨終40 点検知方法は、第1及び第2の膜を順に備え、該第1の膜を表面とする被加工体を準備し、前記第2の膜と反応してガスを生成するガス生成物質を用いつつ前記第1の膜の研磨を行い、前記ガスの生成をもって研磨の終点とする。

【0010】請求項2に記載の研磨終点検知方法は、請求項1に記載の研磨終点検知方法であって、前記被加工体は、素子が集積された半導体基板上に前記第2及び第1の膜がこの順に積層された半導体装置であり、前記第1の膜は絶縁膜であり、前記第2の膜はポリシラザンを50 含み、前記ガス生成物質は水酸基を有する。

【0011】請求項3に記載の研磨装置は、ガス発生物質を含む被研磨体が内部にて研磨される隔離容器と、前記ガス発生物質からのガス発生を誘起する研磨剤を用いて前記被研磨体を研磨する研磨手段と、前記ガス発生物質からのガスを検知する検知手段とを備える。

【0012】請求項4に記載の研磨装置は、請求項3に記載の研磨装置であって、前記隔離容器は、キャリアガス用の給気口及び排気口を有し、前記キャリアガスの流路に関し、前記研磨手段よりも下流側に前記検知手段が位置する。

【0013】請求項5に記載の研磨装置は、請求項4に記載の研磨装置であって、前記キャリアガスは不活性ガスである。

【0014】請求項6に記載の半導体装置は、表面に素子が集積されている基板と、前記表面上に形成されている、絶縁性のガス発生膜と、前記ガス発生膜上の絶縁膜とを備える。

### [0015]

【発明の実施の形態】図1は、本実施の形態に従う層間 絶縁膜の研磨装置10の構造を例示する断面図である。 研磨装置10は、回転軸15aによって回転可能に支持 されている円盤状の定盤11を備える。定盤11上に は、粘着剤によって研磨布12が貼り付けられている。 回転軸15bによって回転可能に支持されている、ウェ ーハ13を研磨時に保持するヘッド14は、定盤11に 対面する位置に設置されている。回転軸15a,15b の先には、図示を省略されている周知の駆動手段が接続 されている。

【0016】図2は、ウェーハ13の構造を例示する断面図である。ウェーハ13を構成するシリコン基板31の表面には、集積された素子の一部である金属配線32が形成されている。この金属配線32を有するシリコン基板31上に順に、ポリシラザン膜33と、シリコン酸化膜等である絶縁膜34とが堆積によって形成されている。ポリシラザン膜33及び絶縁膜34は、金属配線32の絶縁のための層間絶縁膜となる。ポリシラザンとは、

[0017]

【化1】

【0018】で表される物質である。ポリシラザンは〇 H基(水酸基)を有する物質と反応して、例えば 【0019】

【化2】

$$+ S i H_2 - N H \rightarrow + 2 C H_3 O H$$
  
 $\rightarrow S i O_2 + N H_3 + 2 C H_4$ 

【0020】のようにアンモニアを発生する。

【0021】金属配線32の厚みによって、金属配線3 2上に形成されたポリシラザン膜33及び絶縁膜34には、凹凸又は段差が生じている。写真製版技術における 露光工程を適切に行うためには、凹凸及び段差をなく し、ウェーハ13の表面を研磨によって平坦にせねばならない。

【0022】研磨を行う際にはまず、ウェーハ13の表面のうち絶縁膜34側が図1のヘッド14の反対となる 10 ように、即ち凹凸のある側が研磨布12側となるようにウェーハ13の装着を行う。次に、ヘッド14を定盤11の向きへと押し下げることによって、絶縁膜34を研磨布12の表面に押しつける。

【0023】図1に例示される定盤11の上方には、水酸基を有する溶剤が含まれている研磨剤16を供給するノズル17が配置されている。このノズル17から研磨剤16を研磨布12へと供給しつつ、定盤11及びヘッド14を回転軸15a、15bによってそれぞれ回転させる。研磨剤16を含んだ研磨布12との摩擦によって、図2に例示される絶縁膜34は研磨される。

【0024】絶縁膜34の研磨が進行すると、図3に例示されるようにポリシラザン膜33が露出される。図3は、ポリシラザン膜33の表面の一部が露出されている状態を例示する断面図である。同図に示されるように、ポリシラザン膜33が露出され始めた時点では、ポリシラザン膜33及び絶縁膜34にて構成されるウェーハ13の表面は既に平坦化されている。ポリシラザン膜33が部分的に露出されている状態にてポリシラザンと図1に例示される研磨布12中の研磨剤16とが反応し、アンモニアガス18が発生する。

【0025】研磨装置10を構成するチャンバの隔壁19によって、アンモニアガス18は研磨装置10の内部に閉じ込められる。隔壁19には、アンモニアガス18の流れに方向性を持たせて検出の感度を向上させるために、給気口20及び排気口21が設けられている。ウェーハ13に関して下流側である排気口21の途中には、検出器22が取り付けられている。

【0026】給気口20から流し込まれるキャリアガスによって、ウェーハ13から発生したアンモニアガス1 8は隔壁19内に滞留することなく速やかに検出器22へと到達する。これによって、アンモニアガス18の発生を速やかに検出器22によって把握することが可能となり、後述の研磨の終点の判断を適切な時点で行うことが可能となる。

【0027】キャリアガスとして不活性ガスを採用する場合には、アンモニアガス18がキャリアガスとの反応によって消失するおそれがなくなる。更に、キャリアガスによって、隔壁19の内部へと外気が侵入することが回避される。これらによって、アンモニアガス18が発50生したにも関わらず検出器22が検出しそこねるおそ

れ、及び検出器22によって外気中のアンモニアガスが 検出されるおそれがなくなり、アンモニアガス18の検 出が精度良くかつ確実に行われる。

【0028】検出器22は、アンモニアガスを識別して その濃度を測定する濃度計である。検出器22は、アン モニアガス18に関する検出信号23を制御部24に入 力する。制御部24は、検出信号23の入力に基づき研 磨の終点を判断する。例えばアンモニアガス18の濃度 がある設定値以上になった時点を研磨の終点とすること によってこの判断をなし、終点を検知する。設定値以上 のアンモニア濃度を判断の基準とすることによって、図 2に例示されるポリシラザン膜33が露出されていない のに研磨の終点であると誤判断されることを回避するこ とが可能である。

【0029】制御部24は研磨の終点の判断に応じ、図 示されない駆動手段を用いて回転軸15b及びヘッド1 4を引き上げ、ウェーハ13を研磨布12から引き離 す。これによってウェーハ13に備わる、図3に例示さ れる絶縁膜34及びポリシラザン膜33の研磨が終了 し、ウェーハ13は、絶縁膜34及び絶縁性を有するポ リシラザン膜33によって構成される平坦な層間絶縁膜 によって表面を覆われる。

【0030】本発明の研磨の終点を検知する方法におい ては、ポリシラザンがそれぞれ有する絶縁性と、水酸基 を含む溶剤と反応してアンモニアガスを発生するガス発 生性とが有効に利用されて、研磨の終点の検知及び層間 絶縁膜の獲得が行われる。例えば溶剤とのガス発生性は あっても絶縁性のない材料をポリシラザン膜34の代わ りに用いた場合には、研磨の終点の検知を行うことはで きても、金属配線32の絶縁を行う層間絶縁膜を得るこ とはできない。従って、ポリシラザンは、平坦化された 層間絶縁膜が必要である半導体装置に関して非常に有用 な材料であることが理解される。

【0031】尚、上述の説明においてはポリシラザン膜 34が用いられたが、ポリシラザン以外の物質でも、研 磨剤の溶剤として混入可能である物質と反応してガスを 発生し、絶縁性を有するものならば使用することが可能 である。

【0032】本発明の研磨の終点の検知方法において は、ガスの発生の有無が検知の判断の基準となってお り、容易かつ精度良く研磨の終点を把握することが可能 である。また、個々のウェーハに対して精度良く平坦化 を行えることから、複数のウェーハ間において層間絶縁 膜の平坦化の度合いを揃えることが可能となっている。 互いにウェーハの種類が異なる場合にも、ガスの発生と 研磨の終点とが結び付けられているので、種類毎に予め 研磨の終点を把握しておく必要もない。

【0033】上述の研磨装置10を用いることによっ て、本発明の研磨の終点の検知方法をガスの出入りのな い状態にて好適に行うことが可能となる。また、従来の 50 23 検出信号、24 制御部、31 シリコン基板、

ように試験的な研磨を行う必要がなくなり、迅速に層間 絶縁膜の平坦化を行える。

### [0034]

【発明の効果】請求項1に記載の構成によれば、第1の 膜の研磨が行われ第2の膜が露出された際に第2の膜と ガス生成物質との反応によってガスが生成され、このガ スの生成が研磨の終点の基準となっている。ガスの生成 の有無は2極的な情報であり、複数の被加工体間におい て一定に第1の膜の研磨が行われる。これによって、複 10 数の被加工体が均質に研磨される。

【0035】請求項2に記載の構成によれば、集積され た素子によって段差が生じている第1の膜を平坦化する 際に、ポリシラザンを含む第2の膜によって請求項1に 記載の効果が得られると同時に、ポリシラザンの絶縁性 によって半導体装置の層間絶縁膜が第1及び第2の膜に よって実現される。

【0036】請求項3に記載の構成によれば、ガスが隔 離容器の外部とは行き来しない状態にて研磨手段の動作 時にガス発生物質からのガスが経時的に検知される。請 求項3に記載の研磨装置内にて請求項1に記載の研磨終 点検知方法を行う際には、外部からのガスによって誤判 定を行うことなく研磨の終点を検知することが可能とな る。

【0037】請求項4に記載の構成によれば、キャリア ガスの流れによって、隔離容器内のガスの変化を迅速に 知ることが可能となる。これによって、ガス発生物質か らのガスの発生が迅速に検知され、研磨の終点時から遅 れることなく研磨の終点を把握し、研磨を終了すること が可能となる。従って、過度の研磨が回避される。

【0038】請求項5に記載の構成によれば、ガス発生 物質から発生したガスはキャリアガスと反応しない。発 生したガスは検知手段によって確実に検知され、請求項 1に記載の研磨終点検知方法を行う場合には、研磨の終 点を確実に検知することが可能となる。

【0039】請求項6に記載の構成によって、請求項1 に記載の研磨終点検知方法を実際に行うことが可能とな る。

### 【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明に従う層間絶縁膜の研磨装置の構造を 40 例示する断面図である。

【図2】 本発明のウェーハの構造を例示する断面図で ある。

【図3】 図2に例示されるの構造の研磨後の構造を例 示する断面図である。

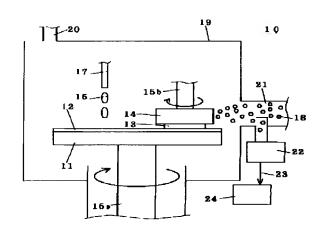
### 【符号の説明】

10 研磨装置、11 定盤、12 研磨布、13 ウ ェーハ、14 ヘッド、15a, 15b 回転軸、16 研磨剤、17 ノズル、18 アンモニアガス、19 隔壁、20 給気口、21 排気口、22 検出器、

膜。

3.2 金属配線、3.3 ポリシラザン膜、3.4 絶縁

# 【図1】



 10: 研修設置
 18:アンモニア

 11:定量
 19: 開墾

 12: 研修布
 20: 給気口

 13: ウェーハ
 21: 辞気口

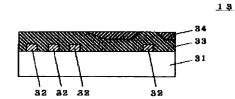
 14: ヘッド
 22: 検出器

 15a, 15b: 回転員
 23: 検出信号

 16: 研房項
 24: 観野部

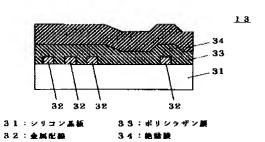
 17: ノズル

# 【図3】

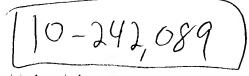


# 【図2】

8



Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.



- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated
- 3. In the drawings, any words are not translated.

### **CLAIMS**

#### [Claim(s)]

[Claim 1] The polishing terminal-point detection technique which is equipped with the 1st and 2nd layers in order, prepares the worked object which uses this 1st layer as a front face, grinds the 1st aforementioned layer, using the quality of a gas product which reacts with the 2nd aforementioned layer and generates gas, and is made into the terminal point of polishing with generation of the aforementioned gas.

[Claim 2] It is the polishing terminal-point detection technique that are the polishing terminal-point detection technique according to claim 1, the aforementioned worked object is the semiconductor device with which the laminating of the above 2nd and the 1st layer was carried out to this order on the semiconductor substrate on which the element was accumulated, the 1st aforementioned layer is an insulator layer, and the aforementioned quality of a gas product has a hydroxyl group including polysilazane in the 2nd aforementioned layer.

[Claim 3] Polishing equipment equipped with the isolation container with which the ground field containing the gassing matter is ground inside, a polishing means to grind the aforementioned ground field using the abrasive material which carries out the induction of the gassing from the aforementioned gassing matter, and a detection means to detect the gas from the aforementioned gassing matter.

[Claim 4] It is the polishing equipment with which it is polishing equipment according to claim 3, and the aforementioned isolation container has the air supplying opening and exhaust port for carrier gas, and the aforementioned detection means is located in a lower-stream-of-a-river side rather than the aforementioned polishing means about the passage of the aforementioned carrier gas.

[Claim 5] It is the polishing equipment whose aforementioned carrier gas it is polishing equipment according to claim 4, and is inert gas.

[Claim 6] A semiconductor device equipped with the substrate by which the element is accumulated on the front face, the insulating gassing layer currently formed on the aforementioned front face, and the insulator layer on the aforementioned gassing layer.

# Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

#### DETAILED DESCRIPTION

### [Detailed Description of the Invention]

[0001]

[The technical field to which invention belongs] this invention relates to the flattening by polishing of the layer of the front face of \*\*\*\*\*\*\*\*\* especially about the polishing terminal-point detection technique, polishing equipment, and a semiconductor device.

[0002]

[Description of the Prior Art] In the field of the semiconductor device, detailed-izing and multilayering of a pattern are progressing in connection with highly-efficient-izing of a device. In the manipulation technique of the wiring to multilayer, in order to form a reliable wiring, you have to carry out the flattening of the front face of a layer insulation layer. As technique for obtaining the layer insulation layer by which the flattening was carried out, the combination of various CVD techniques, the SOG applying method and CVD technique, and etching technique or the resist etchback method is used, for example. [0003] In recent years, the method [grind / chemical machinery ] (it is described as the CMP method below Chemical Mechanical Polishing;) for grinding a layer insulation layer chemically and mechanically, and performing a flattening is proposed. The CMP method is the technique of carrying out the flattening of the membranous front face by the chemical lysis which the solvent in an abrasive material brings, and mechanical wear of the polishing grain in an abrasive material. This CMP method is the technique applied to polishing of substrates, such as a silicon wafer, from the first, and this polishing technique is diverted to the flattening of the front face of a layer insulation layer.

[0004] For example, in the front face of the layer insulation layer formed of CVD etc. on the front face of the wafer which has irregularity on a front face, irregularity arises with a metal wiring etc. corresponding to the irregularity on the front face of a substrate. It grinds to the front face of the layer insulation layer which has irregularity, and a flattening is performed until a heights or a concavity is lost.

[0005]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] In the flattening of the layer insulation layer front face using the CMP method, it is very difficult to determine the end time (for it to be hereafter described as a terminal point) of the polishing whose irregularity was lost from the front face. When polishing is ended in front of a terminal point, irregularity remains on a layer front face, and a bad influence comes out at the exposure process after a flattening. Moreover, when grinding too much, the metal wiring layer for example, under a layer insulation layer is exposed, and there is a possibility of causing the wiring layer and shunt on a layer insulation layer.

[0006] In the conventional method of detecting terminal, only the part of the time of the criteria which polishing takes ground. The time for grinding the layer insulation layer with which a wafer is equipped in a tentative way beforehand, and obtaining the desired amount of polishing is grasped

[0007] However, by this detecting method, the trouble where become low and the precision of the flattening of the front face of a layer insulation layer becomes low in connection with this has the repeatability with the moderate flattening of the front face of a layer insulation layer at the time of a terminal point. Moreover, since experimental polishing is required, there is a trouble where this takes time. Furthermore, the time which polishing takes for every pattern of the element accumulated by the wafer differed, and there was a trouble where a terminal point had to be grasped for every pattern.

[0008] this invention aims at offering the polishing equipment and the semiconductor device which are used for the polishing terminal-point detection technique and this which detect the terminal point of polishing with an easily and sufficient precision in view of the above trouble.

[0009]

[Means for Solving the Problem] The polishing terminal-point detection technique according to claim 1 is equipped with the 1st and 2nd layers in order, prepares the worked object which uses this 1st layer as a front face, it grinds the 1st aforementioned layer, the quality of a gas product which reacts with the 2nd aforementioned layer and generates gas being used for it, and makes it the terminal point of polishing with generation of the aforementioned gas.

[0010] The polishing terminal-point detection technique according to claim 2 is the polishing terminal-point detection technique according to claim 1, the aforementioned worked object is the semiconductor device with which the laminating of the above 2nd and the 1st layer was carried out to this order on the semiconductor substrate on which the element was accumulated, the 1st aforementioned layer is an insulator layer and, in the 2nd aforementioned layer, the aforementioned quality of a gas product has a

hydroxyl group including polysilazane.

[0011] Polishing equipment according to claim 3 is equipped with the isolation container with which the ground field containing the gassing matter is ground inside, a polishing means to grind the aforementioned ground field using the abrasive material which carries out the induction of the gassing from the aforementioned gassing matter, and a detection means to detect the gas from the aforementioned gassing matter.

[0012] Polishing equipment according to claim 4 is polishing equipment according to claim 3, the aforementioned isolation container has the air supplying opening and exhaust port for carrier gas, and the aforementioned detection means is located in a lower-stream-of-a-river side rather than the aforementioned polishing means about the passage of the aforementioned carrier gas. [0013] Polishing equipment according to claim 5 is polishing equipment according to claim 4, and the aforementioned carrier gas is mert gas.

[0014] A semiconductor device according to claim 6 is equipped with the substrate by which the element is accumulated on the front face, the insulating gassing layer currently formed on the aforementioned front face, and the insulator layer on the aforementioned gassing layer.

[0015]

[Embodiments of the Invention] <u>Drawing 1</u> is a cross section which illustrates the structure of the polishing equipment 10 of a layer insulation layer of following the gestalt of this operation. The polishing equipment 10 is equipped with the surface plate 11 of the shape of a disk currently supported by rotation-axis 15a possible [ rotation ]. The abrasive cloth 12 is stuck by the binder on the surface plate 11. The head 14 which is supported by rotation-axis 15b possible [ rotation ] and which holds a wafer 13 at the time of polishing is installed in the position which meets a surface plate 11. The drive means of the common knowledge which is having illustration omitted is connected to the point of axes 15a and 15b.

[0016] <u>Drawing 2</u> is a cross section which illustrates the structure of a wafer 13. The metal wiring 32 which is a part of accumulated element is formed in the front face of the silicon substrate 31 which constitutes a wafer 13. In order, the polysilazane layer 33 and the insulator layer 34 which is a silicon oxide etc. are formed of deposition on the silicon substrate 31 which has this metal wiring 32. The polysilazane layer 33 and the insulator layer 34 turn into the layer insulation layer for an insulation of the metal wiring 32. Polysilazane is [0017].

$$\begin{pmatrix} H \\ \vdots \\ S i - N \end{pmatrix}_{n}$$

[0018] It is the matter come out of and expressed. It reacts with the matter which has OH base (hydroxyl group), for example, polysilazane is [0019].

$$+ S i H_2 - N H \rightarrow + 2 C H_3 O H$$
  
 $\rightarrow S i O_2 + N H_3 + 2 C H_4$ 

[0020] \*\* -- ammonia is generated like

[0021] With the thickness of the metal wiring 32, irregularity or the level difference has arisen in the polysilazane layer 33 and the insulator layer 34 which were formed on the metal wiring 32. In order to perform the exposure process in photoengraving-process technique pertinently, irregularity and a level difference must be lost and the front face of a wafer 13 must be made flat by polishing.

[0022] In case it grinds, an insulator layer 34 side equips with a wafer 13 among the front faces of a wafer 13 first so that the head 14 side which is irregular so that it may become opposite of drawing 1 may become an abrasive-cloth 12 side. Next, an insulator layer 34 is pushed against the front face of an abrasive cloth 12 by depressing a head 14 to the sense of a surface plate 11. [0023] The nozzle 17 which supplies the abrasive material 16 in which the solvent which has a hydroxyl group is contained to the upper part of the surface plate 11 illustrated in drawing 1 is arranged. The surface plate 11 and the head 14 are rotated by axes 15a and 15b, respectively, supplying an abrasive material 16 to an abrasive cloth 12 from this nozzle 17. The insulator layer 34 illustrated in drawing 2 is ground by the friction with the abrasive cloth 12 containing the abrasive material 16. [0024] Advance of polishing of an insulator layer 34 exposes the polysilazane layer 33 so that it may be illustrated in drawing 3. Drawing 3 is a cross section which illustrates the status that a part of front face of the polysilazane layer 33 is exposed. As shown in this drawing, when the polysilazane layer 33 begins to be exposed, the flattening of the front face of the wafer 13 which consists of a polysilazane layer 33 and an insulator layer 34 has already been carried out. The abrasive material 16 in the abrasive cloth 12 illustrated in the status that the polysilazane layer 33 is exposed partially in polysilazane and the drawing 1 reacts, and ammonia gas 18 occurs.

[0025] Ammonia gas 18 is confined in the interior of the polishing equipment 10 by the septum 19 of the chamber which constitutes the polishing equipment 10. In order to give a directivity to flowing of ammonia gas 18 and to raise the photographic sensitivity of a detection, the air supplying opening 20 and the exhaust port 21 are formed in the septum 19. In the middle of the exhaust port 21 which is a lower-stream-of-a-river side, the detector 22 is attached about the wafer 13.

[0026] By the carrier gas slushed from an air supplying opening 20, the ammonia gas 18 which occurred from the wafer 13 reaches to a detector 22 quickly, without piling up in a septum 19. By this, it is enabled to grasp occurrence of ammonia gas 18 with a detector 22 quickly, and is enabled to judge the terminal point of the below-mentioned polishing at the suitable time. [0027] In adopting inert gas as carrier gas, a possibility that ammonia gas 18 may disappear by the reaction with carrier gas disappears. Furthermore, it is avoided by carrier gas that the open air trespasses upon the interior of a septum 19. Although ammonia gas 18 occurred, a possibility which a detector 22 cannot detect that it may be afraid and the ammonia gas in the open air may be detected by the detector 22 disappears, and a detection of ammonia gas 18 is ensured [ often / precision / and ] by these.

[0028] A detector 22 is a concentration meter who discriminates ammonia gas and measures the concentration. A detector 22 inputs the detecting signal 23 about ammonia gas 18 into a control section 24. A control section 24 judges the terminal point of polishing based on the input of a detecting signal 23. For example, nothing and a terminal point are detected for this decision by making the time of becoming more than the set point with the concentration of ammonia gas 18 into the terminal point of polishing. By considering as the criteria of decision of the ammonia concentration more than the set point, it is possible to avoid what will be incorrect-judged if it is the terminal point of polishing, although the polysilazane layer 33 illustrated in drawing 2 is not exposed.

[0029] A control section 24 pulls up rotation-axis 15b and the head 14 using the drive means which is not illustrated according to decision of the terminal point of polishing, and pulls apart a wafer 13 from an abrasive cloth 12. Polishing of the insulator layer 34 with which a wafer 13 is equipped by this and which is illustrated in drawing 3, and the polysilazane layer 33 is completed, and a wafer 13 has a front face worm by the flat layer insulation layer constituted with the polysilazane layer 33 which has the insulator layer 34 and insulation.

[0030] In the technique of detecting the terminal point of polishing of this invention, the insulation which polysilazane has, respectively, and the gassing nature which reacts with the solvent containing a hydroxyl group and generates ammonia gas are used effectively, and detection of the terminal point of polishing and an acquisition of a layer insulation layer are performed. For example, even if there was gassing nature with a solvent, when the material without insulation is used instead of the polysilazane layer 34, even if the terminal point of polishing is detectable, it cannot obtain the layer insulation layer with which the metal wiring 32 is insulated. Therefore, it is understood about the semiconductor device with the layer insulation layer required for polysilazane by which the flattening was carried out that it is a very useful material.

[0031] In addition, it is possible to use it, if matter other than polysilazane also reacts with the matter mixable as a solvent of an abrasive material, gas is generated and it has insulation, although the polysilazane layer 34 is used in an above-mentioned explanation.

[0032] In the detection technique of the terminal point polishing of this invention, it is possible for the existence of occurrence of gas to have been the criteria of decision of detection, and to grasp the terminal point of polishing with an easily and sufficient precision. Moreover, it is possible to arrange the degree of the flattening of a layer insulation layer among two or more wafers from the ability to perform a flattening with a sufficient precision to each wafer. Since occurrence of gas and the terminal point of polishing are connected when the modalities of wafer differ mutually, it is not necessary to grasp the terminal point of polishing beforehand for every modality.

[0033] By using the above-mentioned polishing equipment 10, it is enabled to perform suitably the detection technique of the terminal point polishing of this invention in the status that there are no receipts and payments of gas. Moreover, it becomes unnecessary to carry out experimental polishing like before, and the flattening of a layer insulation layer can be performed quickly.

[0034]

[Effect of the Invention] When according to the configuration according to claim 1 polishing of the 1st layer is performed and the 2nd layer is exposed, gas is generated by the reaction of the 2nd layer and the quality of a gas product, and generation of this gas has been the criteria of the terminal point of polishing by it. The existence of generation of gas is 2 pole-information and polishing of the 1st layer is uniformly performed among two or more worked objects. Two or more worked objects are homogeneously ground by this.

[0035] The layer insulation layer of a semiconductor device is realized by the insulation of polysilazane with the 1st and 2nd layers at the same time an effect according to claim 1 is acquired with the 2nd layer containing polysilazane, in case the flattening of the 1st layer which the level difference has produced by the accumulated element is carried out according to the configuration according to claim 2.

[0036] According to the configuration according to claim 3, the gas from the gassing matter is detected with time in the status that gas does not keep company with the exterior of an isolation container, at the time of an operation of a polishing means. In case the polishing terminal-point detection technique according to claim 1 is performed within polishing equipment according to claim 3, it is enabled to detect the terminal point of polishing, without performing an incorrect judging by the gas from the exterior. [0037] According to the configuration according to claim 4, it is enabled to get to know change of the gas in an isolation container quickly by flowing of carrier gas. The terminal point of polishing is grasped, without occurrence of the gas from the gassing matter being quickly detected by this, and being late for the time of the terminal point of polishing with this, and it is enabled to end polishing. Therefore, too much polishing is avoided.

[0038] According to the configuration according to claim 5, the gas which occurred from the gassing matter does not react with carrier gas. The gas which occurred becomes possible [ detecting the terminal point of polishing certainly ], when it is certainly

detected by the detection means and it performs the polishing terminal-point detection technique according to claim 1 by it. [0039] By the configuration according to claim 6, it is enabled to actually perform the polishing terminal-point detection technique according to claim 1.

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word will chean not be translated.
- 3.In the drawings, any works are not translated.

Field	
	invention belongs] this invention relates to the flattening by polishing of the layer of the front face of bout the peashing terminal-point detection technique, polishing equipment, and a semiconductor
device.	
[Translation done	

# Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

### Effect

[Effect of the Invention] When according to the configuration according to claim 1 polishing of the 1st layer is performed and the 2nd layer is exposed, gas is generated by the reaction of the 2nd layer and the quality of a gas product, and generation of this gas has been the criteria of the terminal point of polishing by it. The existence of generation of gas is 2 pole-information and polishing of the 1st layer is uniformly performed among two or more worked objects. Two or more worked objects are homogeneously ground by this.

[0035] The layer insulation layer of a semiconductor device is realized by the insulation of polysilazane with the 1st and 2nd layers at the same time an effect according to claim 1 is acquired with the 2nd layer containing polysilazane, in case the flattening of the 1st layer which the level difference has produced by the accumulated element is carried out according to the configuration according to claim 2.

[0036] According to the configuration according to claim 3, the gas from the gassing matter is detected with time in the status that gas does not keep company with the exterior of an isolation container, at the time of an operation of a polishing means. In case the polishing terminal-point detection technique according to claim 1 is performed within polishing equipment according to claim 3, it is enabled to detect the terminal point of polishing, without performing an incorrect judging by the gas from the exterior. [0037] According to the configuration according to claim 4, it is enabled to get to know change of the gas in an isolation container quickly by flowing of carrier gas. The terminal point of polishing is grasped, without occurrence of the gas from the gassing matter being quickly detected by this, and being late for the time of the terminal point of polishing with this, and it is enabled to end polishing. Therefore, too much polishing is avoided.

[0038] According to the configuration according to claim 5, the gas which occurred from the gassing matter does not react with carrier gas. The gas which occurred becomes possible [detecting the terminal point of polishing certainly], when it is certainly detected by the detection means and it performs the polishing terminal-point detection technique according to claim 1 by it. [0039] By the configuration according to claim 6, it is enabled to actually perform the polishing terminal-point detection technique according to claim 1.

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3. In the drawings, any words are not translated.

### TECHNICAL PROBLEM

[Problem(s) to be Solved by the Invention] In the flattening of the layer insulation layer front face using the CMP method, it is very difficult to determine the end time (for it to be hereafter described as a terminal point) of the polishing whose irregularity was lost from the front face. When polishing is ended in front of a terminal point, irregularity remains on a layer front face, and a bad influence comes out at the exposure process after a flattening. Moreover, when grinding too much, the metal wiring layer for example, under a layer insulation layer is exposed, and there is a possibility of causing the wiring layer and shunt on a layer insulation layer.

[0006] In the conventional method of detecting terminal, only the part of the time of the criteria which polishing takes ground. The time for grinding the layer insulation layer with which a wafer is equipped in a tentative way beforehand, and obtaining the desired amount of polishing is grasped.

[0007] However, by this detecting method, the trouble where become low and the precision of the flattening of the front face of a layer insulation layer becomes low in connection with this has the repeatability with the moderate flattening of the front face of a layer insulation layer at the time of a terminal point. Moreover, since experimental polishing is required, there is a trouble where this takes time. Furthermore, the time which polishing takes for every pattern of the element accumulated by the wafer differed, and there was a trouble where a terminal point had to be grasped for every pattern.

[0008] this invention aims at offering the polishing equipment and the semiconductor device which are used for the polishing terminal-point detection technique and this which detect the terminal point of polishing with an easily and sufficient precision in view of the above trouble.

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

#### **MEANS**

[Means for Solving the Problem] The polishing terminal-point detection technique according to claim 1 is equipped with the 1st and 2nd layers in order, prepares the worked object which uses this 1st layer as a front face, it grinds the 1st aforementioned layer, the quality of a gas product which reacts with the 2nd aforementioned layer and generates gas being used for it, and makes it the terminal point of polishing with generation of the aforementioned gas.

[0010] The polishing terminal-point detection technique according to claim 2 is the polishing terminal-point detection technique according to claim 1, the aforementioned worked object is the semiconductor device with which the laminating of the above 2nd and the 1st layer was carried out to this order on the semiconductor substrate on which the element was accumulated, the 1st aforementioned layer is an insulator layer and, in the 2nd aforementioned layer, the aforementioned quality of a gas product has a hydroxyl group including polysilazane

[0011] Polishing equipment according to claim 3 is equipped with the isolation container with which the ground field containing the gassing matter is ground inside, a polishing means to grind the aforementioned ground field using the abrasive material which carries out the induction of the gassing from the aforementioned gassing matter, and a detection means to detect the gas from the aforementioned gassing matter.

[0012] Polishing equipment according to claim 4 is polishing equipment according to claim 3, the aforementioned isolation container has the air supplying opening and exhaust port for carrier gas, and the aforementioned detection means is located in a lower-stream-of-a-river side rather than the aforementioned polishing means about the passage of the aforementioned carrier gas. [0013] Polishing equipment according to claim 5 is polishing equipment according to claim 4, and the aforementioned carrier gas is mert gas

[0014] A semiconductor device according to claim 6 is equipped with the substrate by which the element is accumulated on the front face, the insulating gassing layer currently formed on the aforementioned front face, and the insulator layer on the aforementioned gassing layer.

100151

[Embodiments of the Invention] Drawing 1 is a cross section which illustrates the structure of the polishing equipment 10 of a layer insulation layer of following the gestalt of this operation. The polishing equipment 10 is equipped with the surface plate 11 of the shape of a disk currently supported by rotation-axis 15a possible [ rotation ]. The abrasive cloth 12 is stuck by the binder on the surface plate 11. The head 14 which is supported by rotation-axis 15b possible [ rotation ] and which holds a wafer 13 at the time of polishing is installed in the position which meets a surface plate 11. The drive means of the common knowledge which is having illustration omitted is connected to the point of axes 15a and 15b

[0016] <u>Drawing 2</u> is a cross section which illustrates the structure of a wafer 13. The metal wiring 32 which is a part of accumulated element is formed in the front face of the silicon substrate 31 which constitutes a wafer 13. In order, the polysilazane layer 33 and the insulator layer 34 which is a silicon oxide etc. are formed of deposition on the silicon substrate 31 which has this metal wiring 32. The polysilazane layer 33 and the insulator layer 34 turn into the layer insulation layer for an insulation of the metal wiring 32. Polysilazane is [0017].

[0018] It is the matter come out of and expressed. It reacts with the matter which has OH base (hydroxyl group), for example, polysilazane is [0019].

[Formula 2]  

$$+ S i H_2 - N H \rightarrow + 2 C H_3 O H$$
  
 $\rightarrow S i O_2 + N H_3 + 2 C H_4$ 

[0020] \*\* -- ammonia is generated like

[0021] With the thickness of the metal wiring 32, irregularity or the level difference has arisen in the polysilazane layer 33 and the

insulator layer 34 which were formed on the metal wiring 32. In order to perform the exposure process in photoengraving-process technique pertinently, irregularity and a level difference must be lost and the front face of a wafer 13 must be made flat by polishing.

[0022] In case it grinds, an insulator layer 34 side equips with a wafer 13 among the front faces of a wafer 13 first so that the head 14 side which is irregular so that it may become opposite of <u>drawing 1</u> may become an abrasive-cloth 12 side. Next, an insulator layer 34 is pushed against the front face of an abrasive cloth 12 by depressing a head 14 to the sense of a surface plate 11. [0023] The nozzle 17 which supplies the abrasive material 16 in which the solvent which has a hydroxyl group is contained to the upper part of the surface plate 11 illustrated in <u>drawing 1</u> is arranged. The surface plate 11 and the head 14 are rotated by axes 15a and 15b, respectively, supplying an abrasive material 16 to an abrasive cloth 12 from this nozzle 17. The insulator layer 34 illustrated in <u>drawing 2</u> is ground by the friction with the abrasive cloth 12 containing the abrasive material 16. [0024] Advance of polishing of an insulator layer 34 exposes the polysilazane layer 33 so that it may be illustrated in <u>drawing 3</u>. Drawing 3 is a cross section which illustrates the status that a part of front face of the polysilazane layer 33 is exposed. As shown in this drawing, when the polysilazane layer 33 begins to be exposed, the flattening of the front face of the wafer 13 which consists of a polysilazane layer 33 and an insulator layer 34 has already been carried out. The abrasive material 16 in the abrasive cloth 12 illustrated in the status that the polysilazane layer 33 is exposed partially in polysilazane and the <u>drawing 1</u> reacts, and ammonia gas 18 occurs.

[0025] Ammonia gas 18 is confined in the interior of the polishing equipment 10 by the septum 19 of the chamber which constitutes the polishing equipment 10. In order to give a directivity to flowing of ammonia gas 18 and to raise the photographic sensitivity of a detection, the air supplying opening 20 and the exhaust port 21 are formed in the septum 19. In the middle of the exhaust port 21 which is a lower-stream-of-a-river side, the detector 22 is attached about the wafer 13. [0026] By the carrier gas slushed from an air supplying opening 20, the ammonia gas 18 which occurred from the wafer 13 reaches to a detector 22 quickly, without piling up in a septum 19. By this, it is enabled to grasp occurrence of ammonia gas 18 with a detector 22 quickly, and is enabled to judge the terminal point of the below-mentioned polishing at the suitable time. [0027] In adopting inert gas as carrier gas, a possibility that ammonia gas 18 may disappear by the reaction with carrier gas disappears. Furthermore, it is avoided by carrier gas that the open air trespasses upon the interior of a septum 19. Although ammonia gas 18 occurred, a possibility which a detector 22 cannot detect that it may be afraid and the ammonia gas in the open air may be detected by the detector 22 disappears, and a detection of ammonia gas 18 is ensured [ often / precision / and ] by

[0028] A detector 22 is a concentration meter who discriminates ammonia gas and measures the concentration. A detector 22 inputs the detecting signal 23 about ammonia gas 18 into a control section 24. A control section 24 judges the terminal point of polishing based on the input of a detecting signal 23. For example, nothing and a terminal point are detected for this decision by making the time of becoming more than the set point with the concentration of ammonia gas 18 into the terminal point of polishing. By considering as the criteria of decision of the ammonia concentration more than the set point, it is possible to avoid what will be incorrect-judged if it is the terminal point of polishing, although the polysilazane layer 33 illustrated in drawing 2 is not exposed.

[0029] A control section 24 pulls up rotation-axis 15b and the head 14 using the drive means which is not illustrated according to decision of the terminal point of polishing, and pulls apart a wafer 13 from an abrasive cloth 12. Polishing of the insulator layer 34 with which a wafer 13 is equipped by this and which is illustrated in drawing 3, and the polysilazane layer 33 is completed, and a wafer 13 has a front face worn by the flat layer insulation layer constituted with the polysilazane layer 33 which has the insulator layer 34 and insulation.

[0030] In the technique of detecting the terminal point of polishing of this invention, the insulation which polysilazane has, respectively, and the gassing nature which reacts with the solvent containing a hydroxyl group and generates ammonia gas are used effectively, and detection of the terminal point of polishing and an acquisition of a layer insulation layer are performed. For example, even if there was gassing nature with a solvent, when the material without insulation is used instead of the polysilazane layer 34, even if the terminal point of polishing is detectable, it cannot obtain the layer insulation layer with which the metal wiring 32 is insulated. Therefore, it is understood about the semiconductor device with the layer insulation layer required for polysilazane by which the flattening was carried out that it is a very useful material.

[0031] In addition, it is possible to use it, if matter other than polysilazane also reacts with the matter mixable as a solvent of an abrasive material, gas is generated and it has insulation, although the polysilazane layer 34 is used in an above-mentioned explanation.

[0032] In the detection technique of the terminal point polishing of this invention, it is possible for the existence of occurrence of gas to have been the criteria of decision of detection, and to grasp the terminal point of polishing with an easily and sufficient precision. Moreover, it is possible to arrange the degree of the flattening of a layer insulation layer among two or more wafers from the ability to perform a flattening with a sufficient precision to each wafer. Since occurrence of gas and the terminal point of polishing are connected when the modalities of wafer differ mutually, it is not necessary to grasp the terminal point of polishing beforehand for every modality.

[0033] By using the above-mentioned polishing equipment 10, it is enabled to perform suitably the detection technique of the terminal point polishing of this invention in the status that there are no receipts and payments of gas. Moreover, it becomes unnecessary to carry out experimental polishing like before, and the flattening of a layer insulation layer can be performed quickly.

# Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

### **DESCRIPTION OF DRAWINGS**

[Brief Description of the Drawings]

Drawing 1] It is the cross section which illustrates the structure of the polishing equipment of a layer insulation layer of following this invention.

[Drawing 2] It is the cross section which illustrates the structure of the wafer of this invention.

[Drawing 3] It is the cross section which illustrates the structure after polishing of illustrating [ in drawing 2 ] structure.

[Description of Notations]

10 Polishing equipment, 11 control section, 31 silicon substrate, 32 metal wiring, 33 polysilazane layer, 34 insulator layer. A surface plate, 12 An abrasive cloth. 13 A wafer, 14 A head, 15a, 15b A rotation axis, 16 An abrasive material, 17 A nozzle. 18 Ammonia gas, 19 A septum, 20 An air supplying opening, 21 An exhaust port, 22 A detector, 23 A detecting signal, 24